

# 事業の概況

## 緩やかな回復傾向の国内景気

当連結会計年度(2010年1月1日～2010年12月31日)におけるわが国経済は、外需主導により緩やかな回復傾向となり、企業収益が改善し企業倒産件数が減少するなど景気に明るさが出てきましたが、夏場以降は急激な円高やデフレの影響、不安定な海外経済等により足踏み状態が続きました。

## 企業のIT投資を活性化

このような中で当社グループは、「ITでお客様の信頼に応え、オフィスを元気にする」を2010年度のスローガンに掲げ、コスト削減や生産性向上等のお客様の課題解決につながるシステム提案やサポート提案を積極

的に行い、企業におけるIT投資の活性化に努めました。

また地域密着型運営体制の強化のもと、中小企業を中心とした訪問活動の強化、営業スキルや提案力の向上により、お客様接点の強化を図りました。

中でも、ハードウェアを中心としたシステム更新需要やオフィスサプライ通信販売事業「たのめーる」に注力し、売上ボリュームの拡大を図るとともに、ハードウェア、セキュリティ、インターネットサービス、回線等お客様のビジネスに即役立つパック商材の拡充や保守取得などストックビジネスの強化にも取り組みました。

## 外部環境

景気は緩やかに持ち直しつつある

世界経済は緩やかに回復へ  
円高の継続、輸出は弱含み  
生産は下げ止まりの兆し  
倒産数は減少  
設備投資は緩やかに持ち直し

更新需要を中心に、IT投資は持ち直し傾向

## 当社グループの取り組み

コスト削減、生産性向上、競争力強化につながるシステム提案

お客様接点の強化、フロントライン強化

ストックビジネス強化

「たのめーる」への注力

新規ビジネスへの取り組み

### 3期ぶりに増収増益

以上の結果、取引顧客数と一顧客当たりの売上高が共に前年を上回り、当連結会計年度の売上高は4,634億93百万円(前年同期比7.8%増)となりました。

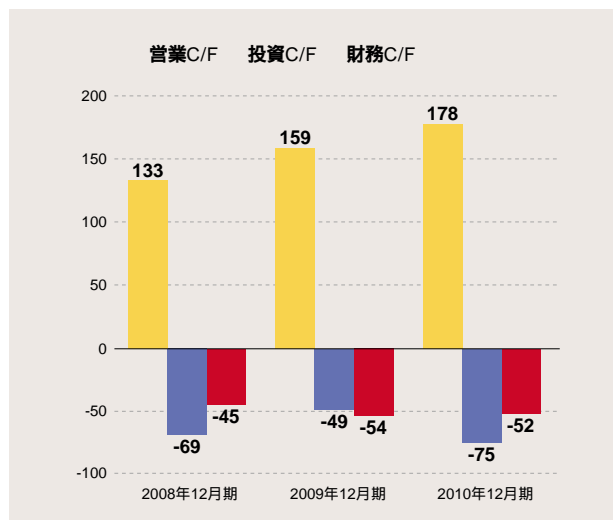
利益につきましては、売上高の伸長による売上総利益の増加が販売費及び一般管理費の増加を上回り、営業利益190億13百万円(前年同期比18.1%増)、経常利益195億8百万円(前年同期比18.8%増)、当期純利益106億31百万円(前年同期比21.1%増)となりました。

(単位:百万円)

	2009年12月期	2010年12月期	
	金額	金額	増減率
売上高	429,927	<b>463,493</b>	<b>+7.8%</b>
営業利益	16,094	<b>19,013</b>	<b>+18.1%</b>
経常利益	16,427	<b>19,508</b>	<b>+18.8%</b>
当期純利益	8,782	<b>10,631</b>	<b>+21.1%</b>

### キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)



営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額が減少したことなどにより178億51百万円(前年同期比18億69百万円増)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、横浜ビル建て替えに伴う建設仮勘定の資産計上などにより75億27百万円(前年同期比25億99百万円増)となり、財務活動によるキャッシュ・フローは、52億5百万円(前年同期比2億12百万円減)となりました。

## 四半期別の概況

### 売上高の推移

売上高は、2008年の第3四半期(7~9月)から前年同期比で減収が続いていましたが、2010年の第1四半期(1~3月)より増収に転じ、回復基調となりました。

2010年第3四半期(7~9月)売上高は、1,046億81百万円(前年同期比11.6%増)となり、2010年第4四半期(10~12月)売上高は、1,145億16百万円(前年同期比6.0%増)となりました。

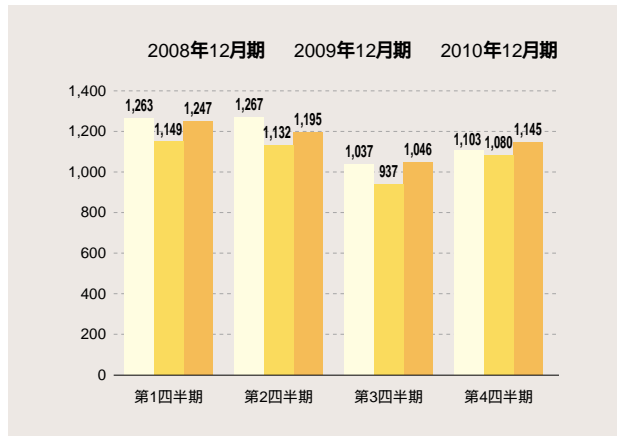
### 経常利益の推移

経常利益についても、2008年の第3四半期(7~9月)から前年同期比で減益が続いていましたが、2010年の第1四半期(1~3月)より増益に転じ、回復基調となりました。

2010年第3四半期(7~9月)経常利益は、21億1百万円(前年同期比72.1%増)となり、2010年第4四半期(10~12月)経常利益は、48億77百万円(前年同期比23.2%増)となりました。

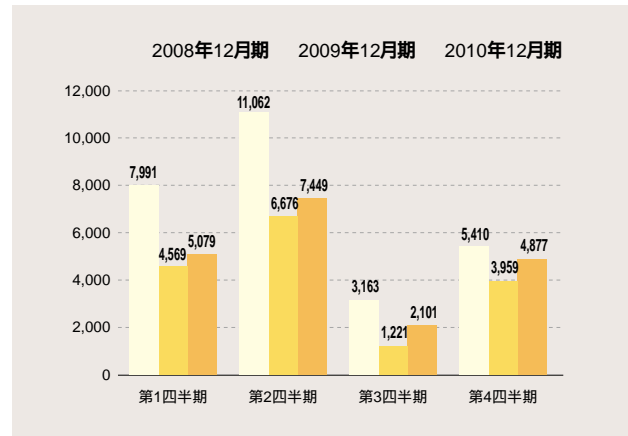
売上高の四半期推移

(単位：億円)



経常利益の四半期推移

(単位：百万円)



## 事業セグメント別の概況

### システムインテグレーション事業

コンサルティングからシステム設計・開発、搬入設置工事、ネットワーク構築まで最適なシステムを提供するシステムインテグレーション事業では、システム更新需要、学校ICT環境整備、好業績企業の需要を確実に掴み、パソコンやサーバ、複写機等の販売台数を伸ばし、売上高は2,535億41百万円(前年同期比11.8%増)で二桁の増収となりました。

### サービス&サポート事業

サプライ供給、ハード&ソフト保守、テレフォンプサポート、アウトソーシングサービス等により導入システムや企業活動をトータルにサポートするサービス&サポート事業では、オフィスサプライ通信販売事業「たのめる」を順調に伸ばし、保守等についても微増となり、売上高は2,080億8百万円(前年同期比3.5%増)となりました。

### その他の事業

その他の事業では、売上高は19億42百万円(前年同期比15.5%減)となりました。

事業セグメント別の売上高推移

(単位:百万円)

